



有機農業ネットワーク神奈川

初秋の圃場見学会

9月21日(日) 13:30～17:00

そろそろ秋の気配がやってきます。今年6回目の圃場見学会は、伊勢原市の新規就農4年目、コメ作りに意欲を燃やすべじたろう農場・今井虎太郎さんの圃場をお訪ねします。

べじたろう農場・今井虎太郎さん

学生時代に青年海外協力隊を目指し、そのための技術研修で小川町の田下農場で研修、その後相原農場で研修。研修中に自分で農業を自営したい気持ちがありましたが、農業で食べていけるか自信がなく、東京農業大学に学士編入。農大時代は教科書的な授業と農業の現場にギャップを感じました。農大生の時にキューバに行き、バナナやキャッサバの収穫をしながら、有機農業の素晴らしさを再認識しました。

卒業後、実家の伊勢原市で就農し、結婚。就農と結婚の同時はかなり無理がありました。夫婦で様々なアルバイトをしながらアパートの家賃や機械代を支払いました。最初は作った野菜が売れなくて、市場や無人直売所やフリーマーケット、ファーマーズマーケットに出品しました。冬には毎年、チラシを10000枚くらい配りました。

2年目にいろいろな農家の方から田んぼをやってくれと言われてきました。田んぼは儲からないと思いつつも、負けず嫌いなので1ヘクタール引き受けました。雑草がものすごい生えました。ため息をつきながら草むしりをしました。草むしりをしながら周りの農家を見ると腰が曲がった人ばかりでした。高齢化した米作りは、将来的には直播栽培などの大量の除草剤散布の農業になってしまうと思いました。米の有機栽培が広がらない限り、有機農業で食べていける若者が増えない限り、有機農業の耕地面積は広がらないと思いました。

将来的な目標は、小さな加工所の建設と有機栽培のライスセンターの建設です。反収9俵、2町歩の稲作を身につける事が課題です。

● 日 時：9月21日(日) 13:00～17:00

● 場 所：べじたろう農場

● プログラム(予定)

13:00 集合・受付

13:30 べじたろう農場圃場見学

15:00～ 交流・懇談会(現地にて)

● 参加費 500円

● 参加申し込み

会場の都合により先着20名までとさせていただきます。参加ご希望の方は、住所、氏名、連絡先(メール、電話、FAXのいずれか)を明記して下記までお申し込みください。申し込み締め切り9月18日。



今井虎太郎さん。濱の朝市で。

有機農業ネットワーク神奈川事務局

FAX 044-866-1266 メール info@kanagawa-yuki.net